

利き手でない手を卓上に出す

特に模打を別の手で行なうと、紛らわしい上、不正行為を疑われることがある。ただし、理牌は両手を使ってもよく、倒牌は両手を使うべきであるとされている。

他者への配慮として行うべき行為であり、あまり細かいことまでいうと、それを負担とするプレイヤーもおおく、要請する態度などにも注意が必要である。

両手倒牌

倒牌は両手で行うのがマナーである。ただし、裸単騎の場合は片手で行うよう指導する場合もある。

勝ち負けの感情を態度に出す

勝っているときに気分が良くなりすぎるのは、相手をいらつかせることになりかねない。負けている時にも周りに気を遣わせてしまう。

【アガった後、流局後のマナー（その1）】

アガリ

アガリ」は理牌（リーパイ）をしてから手を公開する

和了時には手牌を理牌（手牌を他家がわかるように並べる）してから倒牌します

また、ロン牌やツモ牌は手牌の中に入れてはいけません。平和役や待ち形の符を認められなくなります（ツモってきた牌は通常、ゲームの進行をスムーズにするために手牌から1牌切るまで手牌の右側に置きます。それが和了のツモ牌の阿合、牌の右横に倒した状態で置きます）

しない